

# 2学年通信

## Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 106号 通算 170号

2017. 3. 3 (金) 発行

### 理数科「台湾紀行」エントリーNo.7 W. K さん

我去台湾。这是非常有趣。我在中国的话来说说。台湾很热情。不需要护套。台湾人民是非常友好。食物是美味。此外，我希望去台湾。我们使用谷歌翻译。我把不同的你是台湾人民和明星照片。



私は台湾に行きました。とても楽しかったです。中国語で感想を述べます。台湾はとても暖かいです。上着が要りません。台湾の人はとても友好的です。食べ物が美味しいです。また行きたいです。Google 翻訳を使いました。写真は台湾の異星の人とです。

1990年代の自動翻訳ソフトはお遊び程度でしたが、現在は実用に足る水準になったということです。イイ時代になりましたね。

### 保護者の方から「早春の便り」が届きました。

2回目になりますが、横山先生の「冬・物語」へのオマージュで原稿を書きました。テスト期間でお忙しかったり、理数科の紀行文の掲載もあるかと思うので、ご都合のいいときに、よければ掲載いただけると幸いです。

### 今昔・物語

今の米興生のみなさんときたら、関西キャリ研？台湾？！何それ...羨ましいんですけど(笑)今は昔、私たちの頃の米興には、そういったトキメキに溢れた行事はありませんでした。その代わり、入学してすぐの応援練習は今と比較にならない厳しさだったり、マラソン大会は16kmだったり... (イイことない?!)

当時、高畠から「きしゃつう」(=汽車通学 と言ってもすでに汽車ではなく電車でしたがw)だった私は、米沢駅で降りて米興まで自転車で通っていました。春先には現在のサクサ(昔の田村電機)前の道路の桜並木がとても綺麗に花を咲かせ、通るのが楽しみでした。「花を愛でる」という感覚は中学生まではよくわかりませんが、立派な桜が何本も並び、たくさんの桜花が力強く咲き誇る様子に心を掴まれ、さらには散っていく侘しさに心を揺さぶられ、日本人特有の美德感や趣がちょっと分かった気がした高校生の春でした。

夏場は学校の帰りに、よく友達と「あらいや」でかき氷を食べて帰っていました。おつりで100円玉をもらう時に、「はい、〇百万円」と言って渡してくれた店のおじいちゃんが懐かしいです。部活帰りでとにかく冷たいものを欲していて「3杯くらい行けんじゃね？」というときも、「腹が冷えるから2杯までだぞ」というおじいちゃんの教えを守り、2杯をどの組み合わせにするか悩むという素直な?!高校生でした。

そういえば、当時と今とでは英語の授業の名前が違いますね。長文の読解が「リーダー」、文法が「グラマー」に分かれていました。とある日、5時間目の「リーダー」の予習を全くやっていないにもかかわらず、昼休みに後ろの席の人と遊んでしまい、授業で思い切り当てられてさっぱり答えられなかったというのは因果応報。ちなみに、高校時代に何かと一緒にツルんでいたその「後ろの席」の彼は、なんと今米興で英語の先生をしています(笑)。英語の成績は確か私のほうが良かったような...?!ということはさておき、彼は野球部の左のエースというカッコいい仕様(←フォロー(笑))でした。

.....さて、来たるべきみなさんの大学受験、すでにセンター試験までは1年を切りました。そしてそれはみなさんの(華の?! )高校生活も残り1年を切ったということと同義。高校生として迎える四季の巡りもあとひとサイクルです。春先から浮かんで、そして消えていく白馬の騎士。新緑から深緑へ、そして紅葉から雪化粧に姿を変える山々。1日の間でさえ季節が変わっていく様子を感じながら、学校の行き帰りができるのもあと1年。赤い色の階段をのぼっていく朝、吹研の練習の音色が校舎に響く夕方、そういう日常も、毎日続いていくようであと1年。そう思うと、毎日が愛おしく思えてきませんか？

とはいえ、米興生は忙しい。今からは人生の中でもいちばん勉強をする1年になるかもしれません。日々いろんなことに追われ、センチメンタルになんかなっているヒマはないかもしれないけれど、大人からすればうらやましい時代にみなさんはいるのだ。勉強も大事だけれども、心の襷(ひだ)を増やして、そこにいろんなことを引っ掛けてほしい。どうか大人になってから懐かしむことのできるような、彩りのある愛おしい毎日を過ごしてほしいのです。ぜひ悔いのないように。そして、健闘を祈ります。

### 理数科「台湾紀行」エントリーNo.8 N. R さん (前編)

台湾から帰ってきました！1日目はありとあらゆるパーキングエリアで、サングラス族になりました。かっこいい□これが証拠の写真です。



成田空港に着きました。おソロのリュックです。まるで双子みたいです。白黒で伝わるかな....

永遠の18歳の少女とゆかいな仲間達です。中央がすごい輝かしい！！眩しいですね。



どんどんどーん、台湾到着ー！！

台湾は林さんがとても多くてなんだか嬉しい気持ちになりました。1人目は、バスガイドの林さん。

日本語が上手で笑顔が素敵でした。

2人目は、台湾の大学で出会った林さん。

日本語がペラペラでした！！すごい。写真は諸事情により載せません\*\_ )

次号につづく